

VOLUNTEER

# 会社・人・社会を リフレッシュ

拡げよう!  
ボランティア活動



新しいライフスタイルの提案

勤労者マルチライフ支援事業

# 勤労者マルチライフ支援事業

勤労者が仕事を離れて、ボランティア活動など自ら関心のある分野の社会活動に参加することは、在職中の勤労者生活の視野を広げ、退職後の生きがい対策にもつながります。その上、地域社会における人と人とのネットワークの形成を通じた新たなアイデンティティの形成にも資するものです。勤労者マルチライフ支援事業は、退職者を含む勤労者のボランティア活動への参加を推進することを目的としています。

勤労者マルチライフ支援事業では、経営者団体及びNPO・ボランティア支援団体を中心として関係者間の連携体制を整備しつつ、勤労者のボランティア活動への参加意欲を喚起し、活動に参加するためのきっかけをつくり、実際の活動に結びつけるシステムの構築を目指します。

企業の経営者の方には勤労者がボランティア活動に参加することへの理解と支援をお願いします。

「マルチライフ」とは、勤労者がボランティア活動、趣味、スポーツ、生涯学習など様々な活動に参加し、自立した個人として職場外にも多種多角的(マルチ)なつながりをもつライフスタイルを意味しています。



ボランティア活動をしてみたいけど、どんな活動があるの？



代表的なものあげてみました。  
しかし、地域社会やそこに住む人々が必要とするもの全てが、  
ボランティア活動の対象になります。  
どんどんアプローチしてみましょう。

●体力には自信がある

災害救援、地域の安全活動

●アウトドア派

キャンプ指導、自然観察ガイド、  
ゴミ拾い、山林保全、植林、農作業

●イベントの運営

イベント企画・コーディネイト、  
会場設営・撤収、会場案内・整理

●人とコミュニケーションするのが好き

話し相手、メンタルフレンド、家事手伝い、食事の世話、介助、介護、手話、読み聞かせ

●デスクワークが得意

書類整理、コピー印刷、パソコン・データ入力、  
広報物発送、電話の応対

●専門的なスキルがある

医療(医師・看護師)、通訳・翻訳、インストラクター(パソコン、美術、音楽など)、広報物の制作・デザイン、イベント司会、各種コンサルタント

●在宅マイベース派

オンライン寄付、各種の収集ボランティア(未使用ハガキ収集、使用済み切手、テレホンカード収集)



# 「従業員のボランティア活動に理解と支援を」 経営者の皆さんへ

## ○企業も従業員も地域の一員です。

### ●地域に受け入れられる企業

ボランティア活動を通じて、従業員が地域づくりに積極的に参加することにより、企業と地域を結ぶ新たな役割を担います。企業のイメージをアップし、地域・消費者の信頼を高めます。

### ●生き生き従業員づくり

ボランティア活動を通じて、自己実現できることで、従業員が生き生きとし、社内の活性化にもつながります。

地域に貢献している企業は従業員の誇りであり、人材確保にも役立ちます。

### ●新たなビジネスチャンス

従業員がボランティア活動を通じて得た、地域の情報や人的ネットワークは、企業活動に新鮮な発想や提案をもたらしたり、新たなビジネスチャンスに結びつく可能性があります。

## ○こんなことから始めましょう。

### ●大事な社内の雰囲気づくり

ボランティア活動の基本は、従業員の自主性です。

企業としては、前向きに捉え、参加しやすい風土づくりや公の場で讃めること（社内表彰）も一つの方法です。

### ●社内の啓発活動と情報の提供

「ボランティアって何?」「自分でもできる?」といった疑問に答えるため、啓発活動や、実際のボランティア活動例の情報の提供、掲示板での広報等、さらには情報交換の場も提供しましょう。

勤労者マルチライフ支援事業が情報ネットワークづくりをお手伝いします。  
実施地域の相談窓口（最終ページ）にご相談ください。

### ●支援方法の一例

年休の取得促進やボランティア活動を行なう従業員に休暇・休職を認める制度の導入。

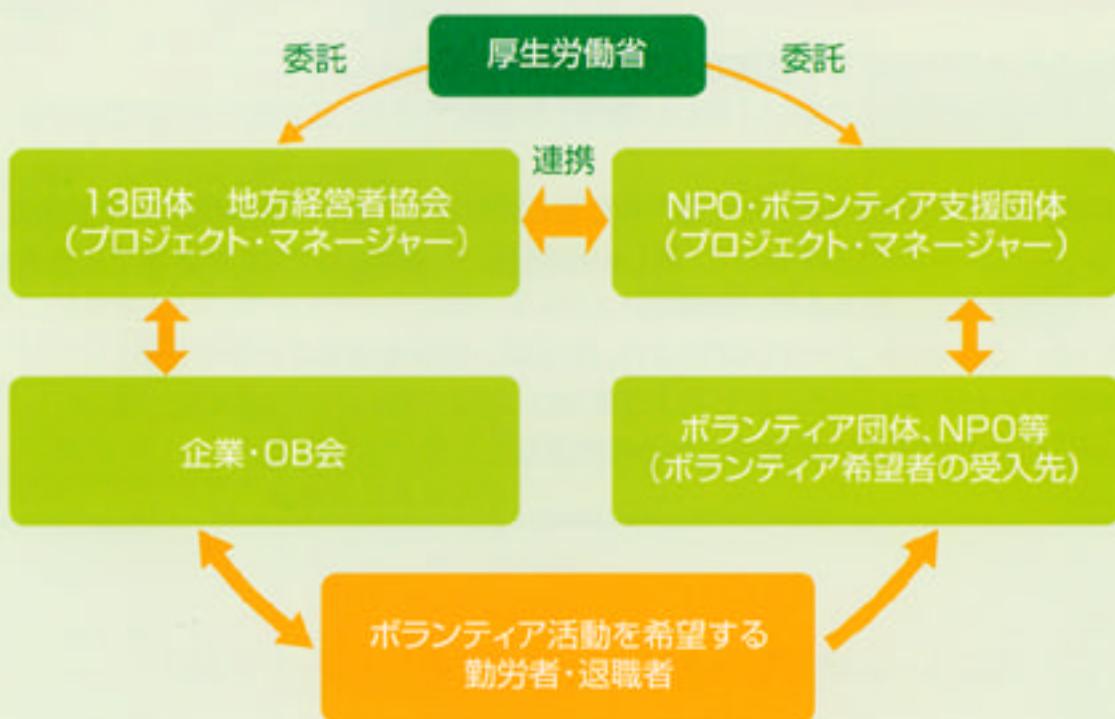
ボランティア活動に対する会社の施設や設備の開放や貸与。

従業員のボランティア活動を支援する（マッチングギフト）などの経済的援助。



人と人、人と地域を結びます

# 勤労者マルチライフネットワーク



## 事業内容

### ●勤労者がボランティア活動に参加できる環境づくり

- ・勤労者、企業に対する啓発
- ・ボランティア活動の体験プログラム作りと実施協力
- ・企業とボランティア団体の交流会のコーディネイト

### ●勤労者のボランティア活動参加の実現協力

- ・各種ボランティア情報の提供
- ・勤労者向けボランティア活動のプログラム作りと実施協力



## ボランティア経験者の声



- 人のために役に立てて充実感が味わえるのでうれしい。
- 会社生活では得られない「新しい自分」が発見できた。これからの会社生活にも生きてくる。
- 年齢や職業も経験もまったく違う人たちと知り合うことができ、社会に目が向くようになり視野が広がるので、新しい価値観が生まれた。今後の生き方に大きな影響を与えられると思います。
- いろいろなネットワークが開拓され、興味深い情報を得ることができる。
- ものごとがテキバキとこなせるようになり、時間の使い方がうまくなつた。
- 隣近所との付き合いが密接になるので寂しさを感じなくなる。

Q

週に1~2時間しか参加できなくてもいいんですか?

A

構いません。どんなに短時間でも、できるときに、  
できることをすることが尊重されます。ボランティア受け入れ団  
体などと、参加の条件を決めてください。  
要は、あなたの条件に合ったボランティア先を見つけることです。

Q

障害者の介護活動は、初心者には無理ですか?

A

初心者大歓迎の団体もたくさんあります。  
ボランティアしながら勉強している方も多いのです。  
身辺介護だけでなく、デスクワーク、雑務、パソコン作業など、  
業務内容はたくさんあります。  
まずは参加したい団体にアクセスしてみてください。

Q

私の町には街づくりのボランティアグループがないので、  
自分たちでつくりたいのですが?

A

昨今、勤労者が一つのミッションに賛同して  
特定非営利活動促進法によって法人格を取得し認証を  
受けるケースが多く見受けられます。NPO (Non-Profit-  
Organization 民間非営利組織) を設立する場合には、地域の  
実施団体 (NPOセンターや社会福祉協議会) 等にご相談ください。  
徐々にではありますがNPOとの連携に積極的に取り組む企業が  
現れ始めています。

# 窓口はこちちらです。

<勤労者ボランティア・ねっと>に情報満載!! (<http://www.volunteer-net.jp>)

お気軽にアクセスしてください。

ボランティア活動・NPO・NGO・その他関連諸団体・諸機関が  
多用な情報を提供しています。

## 勤労者マルチライフ支援事業

### [実施地域の相談窓口]

働きながらボランティア活動に参加したい方や、  
第二の人生としてボランティア活動してみたい退職者の方は、  
下記へご相談ください。



地 域	名 称	電 話 番 号
茨 城 県	茨城県経営者協会	029-221-5301
	茨城NPOセンター・コモンズ	029-300-4321
群 馬 県	群馬県経営者協会	027-234-2770
	市民立NPOカレッジ	027-260-9987
東 京 都	群馬県社会福祉協議会	027-255-6111
	東京経営者協会	03-3213-4465
	勤労者ボランティアセンター	03-5322-6667
神 奈 川 県	東京ボランティア・市民活動センター	03-3235-1171
	神奈川県経営者協会	045-671-7060
	まちづくり情報センターかながわ	045-212-5835
長 野 県	神奈川県社会福祉協議会	045-312-1121
	長野県経営者協会	026-235-3522
	長野県NPOセンター	026-269-0015
愛 知 県	長野県社会福祉協議会	026-226-1882
	愛知県経営者協会	052-221-1931
	パートナーシップサポートセンター	052-762-0401
京 都 府	名古屋市社会福祉協議会	052-911-3180
	京都経営者協会	075-361-8406
	きょうとNPOセンター	075-223-5291
大 阪 府	京都ボランティア協会	075-842-0657
	関西経営者協会	06-6253-2351
	大阪ボランティア協会	06-6465-8392
	大阪NPOセンター	06-6460-0268
	東大阪経営者協会	06-6789-0032
兵 庫 県	東大阪市社会福祉協議会	06-6789-5550
	兵庫県経営者協会	078-321-0051
	姫路経営者協会	0792-88-1011
広 島 県	兵庫県労働者福祉協議会	078-360-8886
	広島県経営者協会	082-221-6844
	ひろしまNPOセンター	082-511-3180
山 口 県	山口県経営者協会	083-922-0888
	山口県社会福祉協議会	083-922-7786

厚生労働省 労働基準局 勤労者生活部

財団法人 勤労者リフレッシュ事業振興財団

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町3-12-3 神保町スリービル7階

TEL:03-3222-3366 FAX:03-3222-3390



エコマーク認定番号  
01107015



●この印刷物はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

●この印刷物は環境にやさしい植物性大豆油インキを使用しています。